

注3

大学番号：国038

[平成28年度設置]

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更
注1

事前伺い

金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 医学専攻（博士課程）
注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 金沢大学
令和元年5月1日現在

金沢大学：作成担当者

担当部局（課）名 企画評価室

職名・氏名 企画係 森 洋輔

電話番号 076-264-5114

（夜間） 076-264-5114

F A X 076-234-4010

e-mail glkikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	23
5. 教員組織の状況	26
6. 附帯事項等に対する履行状況等	43
7. その他全般的事項	44

1. 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人金沢大学

(2) 大学名

金沢大学大学院

(3) 大学の位置

〒920-8640 石川県金沢市宝町13番1号
(〒920-1192 石川県金沢市角間町)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ヤマザキ コウエツ) 山崎 光悦 (平成26年4月)		
研究科長	(ホリ オサム) 堀 修 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。）
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
医薬保健学総合研究科 医学専攻(博士課程) 博士(医学)	医学関係	4年	64人	256人	基礎となる学部等 医薬保健学域医学類

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

対象年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員 超過率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	64 (-) [-]	人	64 (-) [-]	人	64 (-) [-]	人	64 (-) [-]	人	0.99倍	一倍	「社会人」を「社会人特別選抜入試」により入学した者と定義。
志願者数	57 (-) [5]	23 (-) [14]	42 (-) [8]	19 (-) [12]	48 (-) [4]	26 (-) [16]	57 (-) [12]	人			
受験者数	57 (-) [5]	22 (-) [14]	42 (-) [8]	19 (-) [12]	47 (-) [3]	26 (-) [16]	57 (-) [12]	人			
合格者数	57 (-) [5]	22 (-) [14]	42 (-) [8]	19 (-) [12]	41 (-) [3]	26 (-) [16]	55 (-) [10]	人			
B 入学者数	54 (-) [4]	21 (-) [13]	41 (-) [8]	19 (-) [12]	41 (-) [3]	25 (-) [15]	54 (-) [10]	人			
入学定員超過率 B/A	1.17		0.93		1.03		0.84				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

対象年度 区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1年次	54 [4] (-)	21 [13] (-)	41 [8] (-)	19 [12] (-)	41 [3] (-)	25 [15] (-)	54 [10] (-)	[] (-)	平成30年度2年次 春季入学に1名増 2017/10/01(転研究科) 平成30年度3年次 2019/03/31早期修了1名 令和元年度2年次 春入学に1名減 2018/10/01(転研究科)		
2年次	/		53 [4] (-)	21 [13] (-)	41 [8] (-)	19 [12] (-)	40 [3] (-)	25 [15] (-)			
3年次			/		/		52 [3] (-)	21 [13] (-)		40 [8] (-)	19 [12] (-)
4年次							/			/	
計			75 [17] (-)	134 [37] (-)	199 [39] (-)	249 [64] (-)					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	75 人	1 人	平成28年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
平成29年度	134 人	1 人	平成28年度	1 人	1 人	一身上の都合(1人)
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	199 人	2 人	平成28年度	1 人	0 人	勉強意欲喪失(1人)
			平成29年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	249 人	1 人	平成28年度	0 人	0 人	
			平成29年度	1 人	0 人	就職(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合計		5 人		5 人	1 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{75} = \boxed{1.33} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{134} = \boxed{0.74} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{199} = \boxed{1.00} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{249} = \boxed{0.40} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

ロフエツシヨナル医業成科目	認知症ケア・リハビリ・地域実習・修習	1-2単位	1	1																
	認知症各論 I	1-2単位	1	1																
	認知症各論 II	1-2単位	1	1																
	認知症特論	1-2単位	2	1																
	認知症診断・治療学演習 I	1-2単位	1	1																
	認知症診断・治療学演習 II	1-2単位	1	1																
	認知症診断・治療学演習 III	1-2単位	1	1																
	認知症診断・治療学演習 IV	1-2単位	1	1																
	地域認知症疫学・予防・ケア実習	1-2単位	3	1																
	認知症・神経難病の臨床病理実習	1-2単位	3	1																
メデイカル・イノベーション人成科目	メデイカル・イノベーション演習	3-4単位	2	1																
	インターンシップ	3-4単位	2	1																
	実践英語	1-2単位	2	1																
先端医科学・薬学系人成科目	先端医科学・薬学セミナー	1-2単位	2	1																
	環境と健康各論	1-2単位	2	1																

修了要件及び履修方法

(修了要件)
当該課程に4年以上在学し、30単位以上を取得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)
博士の学位を受けるには、以下30単位以上を取得することとする。
①基礎科目群 研究倫理(必修1単位)を含む4単位以上
②領域融合科目群 4単位以上
③専門科目群 12単位の特論1科目を含む22単位以上

ロフエツシヨナル医業成科目	認知症ケア・リハビリ・地域実習・修習	1-2単位	1	1																
	認知症各論 I	1-2単位	1	1																
	認知症各論 II	1-2単位	1	1																
	認知症特論	1-2単位	2	1																
	認知症診断・治療学演習 I	1-2単位	1	1																
	認知症診断・治療学演習 II	1-2単位	1	1																
	認知症診断・治療学演習 III	1-2単位	1	1																
	認知症診断・治療学演習 IV	1-2単位	1	1																
	地域認知症疫学・予防・ケア実習	1-2単位	3	1																
	認知症・神経難病の臨床病理実習	1-2単位	3	1																
メデイカル・イノベーション人成科目	メデイカル・イノベーション演習	3-4単位	2	1																0
	インターンシップ	3-4単位	2	1																1
	実践英語	1-2単位	2	1																1
先端医科学・薬学系人成科目	先端医科学・薬学セミナー	1-2単位	2	1																1
	環境と健康各論	1-2単位	2	1																1

修了要件及び履修方法

(修了要件)
当該課程に4年以上在学し、30単位以上を取得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)
博士の学位を受けるには、以下30単位以上を取得することとする。
①基礎科目群 研究倫理(必修1単位)を含む4単位以上
②領域融合科目群 4単位以上
③専門科目群 12単位の特論1科目を含む22単位以上

【平成28年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目群	論文演習	1期or後	1									1
	医学統計学演習	1期or後	1									1
	細胞培養法	1期or後	1									1
	細胞培養法実習	1期or後	1									1
	微生物培養法	1期or後	1		1							1
	微生物培養法実習	1期or後	1		1							1
	形態解析研究法	1期or後	1									1
	形態解析研究法実習	1期or後	1									1
	遺伝子操作実験法	1期or後	1		1							1
	遺伝子操作実験法実習	1期or後	1		1							1
	生化学分子生物学研究法	1期or後	1									1
	生化学分子生物学研究法実習	1期or後	1									1
	免疫学研究法	1期or後	1		1							1
	免疫学研究法実習	1期or後	1		1							1
	トレーサー実験法	1期or後	1									1
	トレーサー実験法実習	1期or後	1									1
	実験動物学	1期or後	1		1							1
	実験動物学実習	1期or後	1		1							1
	発生工学基礎技術コース	1-2期or後	1		1							1
	遺伝子工学基礎技術コース	1-2期or後	1		1							1
	社会医学研究法	1期or後	1									1
	社会医学研究法実習	1期or後	1									1
	分子生物学入門	1期or後	1		1							1
	分子生物学特論	1期or後	1		1							1
	臨床統計学特論	1期or後	1									1
臨床栄養学特論	1期or後	1			1						1	
臨床統計学演習	1期or後	1									1	
レギュラトリーサイエンス特論	1期	2									1	
研究倫理	1期or後	1									1	
環境と健康総論	1期	2									1	
領域融合	基礎系領域融合セミナー	1-2期or後	2			0						1
	臨床系領域融合セミナー	1-2期or後	2			1						1
	メディカル・イノベーションセミナー	1-2期or後	2			1						1
	レギュラトリー・サイエンスセミナー	1-2期or後	2			1						1
	医学系セミナー	1-2期or後	2			1						1
	がん研セミナー	1-2期or後	2									1
	メディカルサイエンスセミナー	1-2期or後	2			1						1
	アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー	1-2期or後	2			1						1
	学際センターセミナー	1-2期or後	2			0						0
	メディカルインフォーマティクス	1-2期or後	2			1						1
	チーム医療論	1-2期or後	2			1						1
	プレゼンテーション方法論	1-2期or後	2			1						1
基礎医学系科目	先端医学セミナー	1-2期or後	10			1						1
	Up-to-dateセミナー	1-2期or後	2			1						1
	組織発達構築学特論	1~2週	12								0	1
	細胞増殖調節学	1-2期or後	6			1						1
	組織発生分化学	1-2期or後	6			1	0					1
	機能解剖学特論	1~2週	12									1
	疼痛学	1-2期or後	4									1
	自律神経学	1-2期or後	4									1
	臨床解剖学	1-2期or後	4									1
	神経分子標的学特論	1~2週	12			1						1
	神経発生解剖学	1-2期or後	4				1					1
	脳循環代謝学	1-2期or後	4			1						1
	神経細胞死制御学	1-2期or後	4			1	1					1
	血管情報伝達学特論	1~2週	12			1	2					1
	循環生理学	1-2期or後	6			1	1					1
	血管増殖調節学	1-2期or後	6			1	1					0
	分子神経科学・統合生理学特論	1~2週	12			0	1					1
	神経可塑性機能論	1-2期or後	4			0	1					1
	シナプス機能解析学	1-2期or後	4			1						0
	神経回路発達学	1-2期or後	4			0	1					0
	分子遺伝学特論	1~2週	12									1
	遺伝生化学	1-2期or後	6									1
	遺伝情報解析学	1-2期or後	6									1
	血管分子生物学特論	1~2週	12			1						1
	血管細胞生物学	1-2期or後	6			1						1
	分子医化学	1-2期or後	6									1
	分子情報薬理学特論	1~2週	12			0	1					1
	細胞シグナル伝達学	1-2期or後	6			0	1					1
	細胞分子機能学特論	1~2週	12			1						1
	分子細胞病理学特論	1~2週	12			1						1
	神経病理学	1-2期or後	6			1						1
	分子病理学	1-2期or後	6			1						1
	形態機能病理学特論	1~2週	12			1	1					1
	分子免疫病理学	1-2期or後	4			1	1					1
	がん形質発現学	1-2期or後	4			1	1					1
	組織細胞形態診断学	1-2期or後	4			1	1					1
	細菌感染症制御学特論	1~2週	12			1	0					0
	細菌遺伝学	1-2期or後	6			1	0					0
国際細菌感染症学	1-2期or後	6			1	0					0	
寄生虫感染症制御学特論	1~2週	12									1	
衛生動物学	1-2期or後	6									1	
国際寄生虫感染症学	1-2期or後	6									1	
ウイルス感染症制御学特論	1~2週	12									1	
ウイルス遺伝学	1-2期or後	6									1	
ウイルス化学療法学	1-2期or後	4									1	
国際ウイルス感染症学	1-2期or後	2									1	
再生分子医学特論	1~2週	12			1	1					1	
分子細胞病因学	1-2期or後	4			1	1					1	
分子細胞再生学	1-2期or後	4			1	1					1	
器官再生・造形成	1-2期or後	4			1	1					1	
脳細胞遺伝子学特論	1~2週	12			1	1					1	
脳細胞生物学	1-2期or後	4			1	1					1	

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目群	論文演習	1期or後	1									1
	医学統計学演習	1期or後	1									1
	細胞培養法	1期or後	1									1
	細胞培養法実習	1期or後	1									1
	微生物培養法	1期or後	1		1							1
	微生物培養法実習	1期or後	1		1							1
	形態解析研究法	1期or後	1									1
	形態解析研究法実習	1期or後	1									1
	遺伝子操作実験法	1期or後	1		1							1
	遺伝子操作実験法実習	1期or後	1		1							1
	生化学分子生物学研究法	1期or後	1									1
	生化学分子生物学研究法実習	1期or後	1									1
	免疫学研究法	1期or後	1		1							1
	免疫学研究法実習	1期or後	1		1							1
	トレーサー実験法	1期or後	1									1
	トレーサー実験法実習	1期or後	1									1
	実験動物学	1期or後	1		1							1
	実験動物学実習	1期or後	1		1							1
	発生工学基礎技術コース	1-2期or後	1		1							1
	遺伝子工学基礎技術コース	1-2期or後	1		1							1
	社会医学研究法	1期or後	1									1
	社会医学研究法実習	1期or後	1									1
	分子生物学入門	1期or後	1		1							1
	分子生物学特論	1期or後	1		1				0			1
	臨床統計学特論	1期or後	1									1
臨床栄養学特論	1期or後	1			1						1	
臨床統計学演習	1期or後	1									1	
レギュラトリーサイエンス特論	1期	2									1	
研究倫理	1期or後	1									0	
環境と健康総論	1期	2						2			1	
領域融合	基礎系領域融合セミナー	1-2期or後	2			0						1
	臨床系領域融合セミナー	1-2期or後	2			1						1
	メディカル・イノベーションセミナー	1-2期or後	2			1						1
	レギュラトリー・サイエンスセミナー	1-2期or後	2			1						1
	医学系セミナー	1-2期or後	2			1						1
	がん研セミナー	1-2期or後	2									1
	メディカルサイエンスセミナー	1-2期or後	2			1						1
	アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー	1-2期or後	2			1						1
	学際センターセミナー	1-2期or後	2			1						0
	メディカルインフォーマティクス	1-2期or後	2			1						1
	チーム医療論	1-2期or後	2			1						1
	プレゼンテーション方法論	1-2期or後	2			1						1
基礎医学系科目	先端医学セミナー	1-2期or後	10			1						1
	Up-to-dateセミナー	1-2期or後	2			1						1
	組織発達構築学特論	1~2週	12								0	1
	細胞増殖調節学	1-2期or後	6			1						

修了要件及び履修方法

(修了要件)

当該課程に4年以上在学し、30単位以上を取得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)

博士の学位を受けるには、以下30単位以上を取得することとする。

①基礎科目群	研究倫理(必修1単位)を含む4単位以上
②領域融合科目群	4単位以上
③専門科目群	12単位の特論1科目を含む22単位以上

修了要件及び履修方法

(修了要件)

当該課程に4年以上在学し、30単位以上を取得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)

博士の学位を受けるには、以下30単位以上を取得することとする。

①基礎科目群	研究倫理(必修1単位)を含む4単位以上
②領域融合科目群	4単位以上
③専門科目群	12単位の特論1科目を含む22単位以上

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目群	論文演習	1期or後	1									1
	医学統計学演習	1期or後	1									1
	細胞培養法	1期or後	1									1
	細胞培養法実習	1期or後	1									1
	微生物培養法	1期or後	1		1							
	微生物培養法実習	1期or後	1		1							
	形態解析研究法	1期or後	1									1
	形態解析研究法実習	1期or後	1									1
	遺伝子操作実験法	1期or後	1		1							
	遺伝子操作実験法実習	1期or後	1		1							
	生化学分子生物学研究法	1期or後	1									1
	生化学分子生物学研究法実習	1期or後	1									1
	免疫学研究法	1期or後	1		1							
	免疫学研究法実習	1期or後	1		1							
	トレーサー実験法	1期or後	1									1
	トレーサー実験法実習	1期or後	1									1
	実験動物学	1期or後	1		1							
	実験動物学実習	1期or後	1		1							
	発生工学基礎技術コース	1-2期or後	1		1							
	遺伝子工学基礎技術コース	1-2期or後	1		1							
	社会医学研究法	1期or後	1									1
	社会医学研究法実習	1期or後	1									1
	分子生物学入門	1期or後	1		1							
分子腫瘍学特論	1期or後	1		0							1	
臨床統計学特論	1期or後	1									1	
臨床栄養学特論	1期or後	1				1						
臨床統計学演習	1期or後	1									1	
レギュラトリーサイエンス特論	1後	2									1	
研究者として自立するために	1前	1			2						0	
環境と健康総論	1後	2									1	
領域融合	基礎系領域融合セミナー	1-2期or後	2			0						1
	臨床系領域融合セミナー	1-2期or後	2			1						
	メディカル・イノベーションセミナー	1-2期or後	2			0						1
	レギュラトリー・サイエンスセミナー	1-2期or後	2			0						1
	医学系セミナー	1-2期or後	2			1						
	がん研セミナー	1-2期or後	2									1
	メディカルサイエンスセミナー	1-2期or後	2			1						
	アドバンスド・メディカルサイエンスセミナー	1-2期or後	2			1						
	学際センターセミナー	1-2期or後	2			1						0
	メディカルインフォーマティクス	1-2期or後	2			1						
チーム医療論	1-2期or後	2			1							
プレゼンテーション方法論	1-2期or後	2			1							
基礎医学系科目	先端医学セミナー	1-2期or後	10			1						
	Up-to-dateセミナー	1-2期or後	2			1						
	組織発達構築学特論	1~2週	12			1		1				
	細胞増殖調節学	1-2期or後	6			1		1				
	組織発生化学	1-2期or後	6			1	0	1				
	機能解剖学特論	1~2週	12									1
	疼痛学	1-2期or後	4									1
	自律神経学	1-2期or後	4									1
	臨床解剖学	1-2期or後	4									1
	神経分子標的学特論	1~2週	12			1						
	神経発生解剖学	1-2期or後	4					1				
	脳循環代謝学	1-2期or後	4			1						
	神経細胞死制御学	1-2期or後	4			1		1				
	血管情報伝達学特論	1~2週	12			1		1				
	循環生理学	1-2期or後	6			1		1				
	血管増殖調節学	1-2期or後	6			1		0				
	分子神経科学・統合生理学特論	1~2週	12			1		0				
	神経可塑性機能論	1-2期or後	4			1		0				
	シナプス機能解析学	1-2期or後	4			1		0				
	神経回路発達学	1-2期or後	4			1		0				
	分子遺伝学特論	1~2週	12									1
	遺伝生化学	1-2期or後	6									1
	遺伝情報解析学	1-2期or後	6									1
	血管分子生物学特論	1~2週	12			1						
	血管細胞生物学	1-2期or後	6			1						
	分子医化学	1-2期or後	6			1						
	分子情報薬理学特論	1~2週	12			0		1				
	細胞シグナル伝達学	1-2期or後	6			0		1				
	細胞分子機能学特論	1~2週	12			1						
	分子細胞病理学特論	1~2週	12			1						
	神経病理学	1-2期or後	6			1						
	分子病理学	1-2期or後	6			1						
	形態機能病理学特論	1~2週	12			1		2		0		
	分子免疫病理学	1-2期or後	4			1		2		0		
	がん形質発現学	1-2期or後	4			1		2		0		
	組織細胞形態診断学	1-2期or後	4			1		2		0		
	細菌感染症制御学特論	1~2週	12			1				0		
	細菌遺伝学	1-2期or後	6			1				0		
	国際細菌感染症学	1-2期or後	6			1				0		
	寄生虫感染症制御学特論	1~2週	12									1
	衛生動物学	1-2期or後	6									1
	国際寄生虫感染症学	1-2期or後	6									1
	ウイルス感染症制御学特論	1~2週	12									1
	ウイルス遺伝学	1-2期or後	6									1
	ウイルス化学療法学	1-2期or後	4									1
	国際ウイルス感染症学	1-2期or後	2									1
	再生分子医学特論	1~2週	12			0		1				
分子細胞遺伝学	1-2期or後	4			0		1					
分子細胞再生学	1-2期or後	4			0		1					
器官再生・造形成学	1-2期or後	4			0		1					
脳細胞遺伝子学特論	1~2週	12			1		1					

	がん親和性放射線医薬品学	1-2期後	2		1		2				1
	バイオレーザー画像解析学	1-2期後	2		1		2				1
	バイオレーザー情報処理学	1-2期後	2		1		2				1
	血管新生学・結合組織代謝学特論	1~2週	12								
	膠原病学	1-2期後	3			1					
	皮膚病学特論	1-2期後	3		1						
	皮膚腫瘍学	1-2期後	3				1				
	皮膚免疫学	1-2期後	3			1					
	血液情報統御学特論	1~2週	12		1	1					0
	臨床検査学	1-2期後	6		1	1					0
	細菌検査学	1-2期後	2		1	1					0
	内分泌診断学	1-2期後	4		1	1					0
	包括的代謝学特論	1~2週	12								2
	心肺病態制御学特論	1~2週	12		1	1	2				
	心血管外科学	1-2期後	6		1		1				
	呼吸器外科学	1-2期後	6		1	1	1				
	がん局所制御学特論	1~2週	12		1	1					
	胃癌発生論	1-2期後	2			1					
	腫瘍外科学	1-2期後	4				1				
	胆道癌外科学	1-2期後	4				1				
	内分泌外科学	1-2期後	2		1						
	消化管外科・腫瘍学特論	1~2週	12			1					
	機能再建学特論	1~2週	12			1	1				1
	骨・軟骨分子病態生理学	1-2期後	2		1	1	1				1
	骨・軟骨・関節再生医学	1-2期後	4		1		1				1
	筋骨格系生体力学	1-2期後	2		1	1	1				1
	脊髄・末梢神経再生医学	1-2期後	4		1	1	1				1
	リハビリテーション医学特論	1~2週					1				
	脳・脊髄機能制御学特論	1~2週	12		1	1	1				
	脳腫瘍学	1-2期後	4		1						
	脳卒中病態制御学	1-2期後	2				1				
	臨床神経内分泌学	1-2期後	2			1	0				
	神経機能再生学	1-2期後	2		1						
	脳血管外科学	1-2期後	2				1				
	集学的治療学特論	1~2週	12		1	0					
	がん化学療法学	1-2期後	4			1	1				
	がん温熱療法学	1-2期後	2		1	0					
	がん放射線治療学	1-2期後	2			1	1				
	がん遺伝子治療学	1-2期後	2		1	0	1				
	泌尿器外科学	1-2期後	2			1	0				
	視覚科学特論	1~2週	12		1						
	視覚情報伝達再建学	1-2期後	4				1				
	網膜病態機能解析学	1-2期後	2		1						
	視器細胞制御学	1-2期後	2		1						
	網膜病態細胞解析学	1-2期後	2				1				
	視覚光学構築再建学	1-2期後	2				1				
	感覚運動病態学特論	1~2週	12		1	1	2				
	感覚器腫瘍外科学	1-2期後	4		1	1	2				
	嗅覚機能病態解析学	1-2期後	4		1	1	2				
	音声言語機能外科学	1-2期後	2		1	1	2				
	口腔咽喉腫瘍学	1-2期後	2		1	1	2				
	女性生殖臓器病態学特論	1~2週	12		1						
	婦人科腫瘍学	1-2期後	2				1				
	分子情報学	1-2期後	4			0	1				
	分子動態学	1-2期後	4			0	1				
	分子診断治療学	1-2期後	2				1				
	周術期管理学特論	1~2週	12		1	2					
	麻酔学特論	1-2期後	4		1	1					
	麻酔薬動態学	1-2期後	4		1	1					
	疼痛制御学	1-2期後	4			1					
	細胞浸潤学特論	1~2週	12		1	1					
	口腔腫瘍学	1-2期後	4		1	1					
	口腔顎顔面外科学	1-2期後	4				2				
	臨床口腔微生物学	1-2期後	4				2				
	血液情報免疫学特論	1~2週	12		1						
	集中治療医学	1-2期後	4		1						
	重症患者管理学	1-2期後	4		1						
	救命救急医学	1-2期後	4		1	1					
がん ブ ロ フ ェ ッ シ ョ ナ ル 医 薬 成 科 目	国際がん治療学特論	1~2週	12		1	0					
	高度がん外科治療学	1-2期後	4		1	0					
	腫瘍分子診断学	1-2期後	4		1						
	がんの先進光子線治療学	1-2期後	2		1						
	スピリチュアルケア論	1-2期後	2			1					
	腫瘍薬物学特論	1期or後	1		1						
	腫瘍放射線医学特論	1期or後	1		1						
	がん緩和医療学特論	1期or後	1			1					
	腫瘍病理学特論	1期or後	1		1						
	臨床腫瘍学特論	1期or後	1		1						
	がん外科学特論	1期or後	1		1						
	腫瘍薬物学演習	1期or後	1		1						
	腫瘍放射線医学演習	1期or後	1		1						
	がん緩和医療学演習	1期or後	1			1					
	腫瘍病理学演習	1期or後	1		1						
	臨床腫瘍学演習	1期or後	1		1						
	がん外科学演習	1期or後	1		1						
認 知 症 ブ ロ フ ェ ッ シ ョ ナ ル 医 薬 成 科 目	認知症基礎	1-2期後	1		1						
	認知症疫学	1-2期後	1		1						
	認知症検査・診断学	1-2期後	1		1						
	認知症治療・予防学	1-2期後	1		1						
	認知症ケア・リハビリ・地域支援・倫理	1-2期後	1		1						
	認知症各論Ⅰ	1-2期後	1		1						
	認知症各論Ⅱ	1-2期後	1		1						
	認知症特論	1-2期後	2		1						
	認知症診断・治療学演習Ⅰ	1-2期後	1		1						
	認知症診断・治療学演習Ⅱ	1-2期後	1		1						
認知症診断・治療学演習Ⅲ	1-2期後	1		1							

成 科 目	認知症診断・治療学演習Ⅳ	1-2単位	1		1						
	地域認知症疫学・予防・ケア実習	1-2単位	3		1						
	認知症・神経難病の臨床病理実習	1-2単位	3		1						
メ ディ カル・ イノ ベー ション イ ン タ ー ン シ ッ プ	メディカル・イノベーション演習	3-4単位	2		0						1
	インターンシップ	3-4単位	2		0						1
	実践英語	1-2単位	2		0						1
医 学 専 門 入 学 考 査 成 績 科 目	先端医科学・薬学セミナー	1-2単位	2		0						1
	環境と健康各論	1-2単位	2		0						1

修了要件及び履修方法

(修了要件)
当該課程に4年以上在学し、30単位以上を取得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、当該課程に3年以上在学すれば足りるものとする。

(履修方法)
博士の学位を受けるには、以下30単位以上を取得することとする。
①基礎科目群 研究倫理(必修1単位)を含む4単位以上
②領域融合科目群 4単位以上
③専門科目群 12単位の特論1科目を含む22単位以上

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・担当教員の異動に伴い「基礎系領域融合セミナー」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「学際センターセミナー」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「組織発生分化学」の教員配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子神経科学・統合生理学特論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「神経可塑性機能論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「神経回路発達学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子情報薬理学特論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「細胞シグナル伝達学」の教員配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・教育内容充実のため科目「細胞分子機能学特論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「細菌感染症制御学特論」の教員配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「細菌遺伝学」の教員配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「国際細菌感染症学」の教員配置を「講師1」から「講師0」に変更。
- ・「臨床開発システム構築学特論」の配当年次及び単位数の誤記を修正。
- ・教育内容充実のため科目「呼吸器内科学特論」を追加。
- ・教育内容充実のため「画像診断治療学特論」の教員配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため科目「消化管外科・腫瘍学特論」を追加。
- ・「脊髄・末梢神経再生医学」の科目名の誤字を修正。
- ・教育内容充実のため科目「リハビリテーション医学特論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「集学的治療学特論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「がん温熱療法学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「がん遺伝子治療学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「泌尿器外科学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「国際がん治療学特論」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「高度がん外科治療学」の教員配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・「認知症症候群」から「認知症症候学」に科目名の誤字を修正。
- ・「認知症治療・予防学」から「認知症治療・予防学」に科目名の誤字を修正。

【平成29年度】

- ・担当教員の異動に伴い「分子腫瘍学特論」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため「研究倫理」から「研究者として自立するために」に科目名を変更した上で配当年次を1年前期に変更し、教員配置を「兼任・兼任1」から「教授2」に変更。
- ・教育内容充実のため「学際センターセミナー」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の追加及び担当教員の異動に伴い「組織発達構築学特論」の教員配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員の追加及び担当教員の異動に伴い「細胞増殖調節学」の教員配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・専任教員の追加及び担当教員の異動に伴い「組織発生分化学」の教員配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「血管情報伝達学特論」の教員配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「血管増殖調節学」の教員配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「分子神経科学・統合生理学特論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「神経可塑性機能論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「シナプス機能解析学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「神経回路発達学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「免疫生体防御学特論」の教員配置の誤記を修正。
- ・教育内容充実のため科目「国際保健学特論」を追加。
- ・教育内容充実のため科目「臨床認知科学特論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー診療学特論」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー測定技術学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「臨床腫瘍核医学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「がん親和性放射性医薬品学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー画像解析学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー情報処理学」の教員配置を「教授0、兼任・兼任2」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「血液情報統御学特論」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「臨床検査学」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「細菌検査学」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「内分泌診断学」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「脳・脊髄機能制御学特論」の教員配置を「准教授0、講師2」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「臨床神経内分泌学」の教員配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「集学的治療学特論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「がん温熱療法学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「がん遺伝子治療学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い「泌尿器外科学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子情報学」の教員配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子動態学」の教員配置を「准教授1」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「国際がん治療学特論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「高度がん外科治療学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「先端医科学・薬学セミナー」の教員配置を「教授1、兼任・兼任0」から「教授0、兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「環境と健康各論」の教員配置を「教授1、兼任・兼任0」から「教授0、兼任・兼任1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の変更に伴い、「メディカル・イノベーションセミナー」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の変更に伴い、「レギュラトリー・サイエンスセミナー」の教員配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「組織発達構築学特論」「細胞増殖調節学」「組織発生分化学」の教員配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位の変更に伴い、「形態機能病理学特論」「分子免疫病理学」「がん形質発現学」「組織細胞形態診断学」の教員配置を「准教授1、講師1」から「准教授2、講師0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「再生分子医学特論」「分子細胞病因学」「分子細胞再生学」「器官再生・造成学」の教員配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「国際保健学特論」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「臓器機能制御学特論」の教員配置を「教授1、准教授0」から「教授0、准教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「循環器病学」の教員配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い、「内分泌代謝学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の変更に伴い、「メディカル・イノベーション演習」を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の変更に伴い、「インターンシップ」を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の変更に伴い、「実践英語」を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。

【令和元年度】

- ・教育内容充実のため科目「環境・遺伝要因と健康総論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「レギュラトリー・サイエンスセミナー」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「分子遺伝学」の教員配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「実験環境疫学」の教員配置を「講師1」、「兼任・兼任1」から「教授1」、「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「法・社会環境医学特論」の教員配置を「教授1」、「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「法医学・鑑識学」の教員配置を「教授1」、「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「法医学中毒学」の教員配置を「教授1」、「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため科目「未来型健康増進医学特論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「遺伝子発現制御学」の教員配置を「講師1」、「兼任・兼任1」から「教授1」、「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「臓器機能制御学特論」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「発生発達病態学特論」の教員配置を「教授1」から「教授1」、「講師2」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー診療学特論」の教員配置を「教授1」、「講師2」、「兼任・兼任1」から「教授1」、「講師1」、「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー測定技術学」の教員配置を「教授1」、「講師2」、「兼任・兼任1」から「教授1」、「講師1」、「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「臨床腫瘍核医学」の教員配置を「教授1」、「講師2」、「兼任・兼任1」から「教授1」、「講師1」、「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「がん親和性放射性医薬品学」の教員配置を「教授1」、「講師2」、「兼任・兼任1」から「教授1」、「講師1」、「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー画像解析学」の教員配置を「教授1」、「講師2」、「兼任・兼任1」から「教授1」、「講師1」、「兼任・兼任1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「バイオトレーサー情報処理学」の教員配置を「教授1」、「講師2」、「兼任・兼任1」から「教授1」、「講師1」、「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育内容充実のため科目「リウマチ・膠原病内科学特論」を追加。
- ・担当教員の異動に伴い「脳・脊髄機能制御学特論」の教員配置を「教授1」、「准教授1」、「講師1」から「教授1」、「講師1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「臨床神経内分泌学」の教員配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の異動に伴い「メディカル・イノベーション演習」の教員配置を「兼任・兼任1」から「教授1」に変更。

- (注) ・ 2 (1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
1 科目	283 科目	0 科目	284 科目	1 科目 []	292 科目 [9]	0 科目 []	293 科目 [9]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

該当なし

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<table border="1"><tr><td style="text-align: center; vertical-align: middle;">該当なし</td></tr></table>	該当なし
該当なし	

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{284} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3. 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	731,780㎡ 739,888㎡	㎡	㎡	731,780㎡ 739,888㎡	大学全体		
	運動場用地	115,740㎡ 103,704㎡	㎡	㎡	115,740㎡ 103,704㎡			
	小 計	847,520㎡ 835,484㎡	㎡	㎡	847,520㎡ 835,484㎡	校地等整理のため (30)		
	そ の 他	1,793,478㎡ 1,805,514㎡ 1,723,183㎡	㎡	㎡	1,793,478㎡ 1,805,514㎡ 1,723,183㎡	校地等整理のため (元)		
	合 計	2,640,998㎡ 2,566,775㎡	㎡	㎡	2,640,998㎡ 2,566,775㎡			
(2) 校 舎	専 用	283,269㎡ 283,184㎡ (283,269㎡) (-283,184㎡)	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体		
			(㎡)	(㎡)	(283,269㎡) (-283,184㎡)	改修等のため (30)		
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 教室等用途変更・整理 のため (30)		
	133室 149室	194室 243室	910室 818室	8室 10室 (補助職員 人)	6室 8室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	医薬保健学総合研究科医学専攻			54 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本		
		[うち外国書]	[うち外国書]				電子ジャーナル	
	冊	種	点	点	点	全て大学全体での共用 分 購入・廃棄等のため (30)		
	医薬保健学総合 研究科医学専攻							
1,911,948 [678,273] 1,928,640 [682,093] 1,891,674 [677,445]	36,332 [14,394] 36,120 [14,378] 36,060 [14,388]	9,852 [8,485] 8,007 [6,773] 8,399 [6,598]	8,219 8,154 8,096	8,269 8,063 8,608	373 230 129			
(1,911,948 [678,273]) (1,928,640 [682,093]) (1,891,674 [677,445])	(36,332 [14,394]) (36,120 [14,378]) (36,060 [14,388])	(9,852 [8,485]) (8,007 [6,773]) (8,399 [6,598])	(8,219) (8,154) (8,096)	(8,269) (8,063) (8,608)	(373) (230) (129)			
計	1,911,948 [678,273] 1,928,640 [682,093] 1,891,674 [677,445]	36,332 [14,394] 36,120 [14,378] 36,060 [14,388]	9,852 [8,485] 8,007 [6,773] 8,399 [6,598]	8,219 8,154 8,096	8,269 8,063 8,608	373 230 129		
	(1,911,948 [678,273]) (1,928,640 [682,093]) (1,891,674 [677,445])	(36,332 [14,394]) (36,120 [14,378]) (36,060 [14,388])	(9,852 [8,485]) (8,007 [6,773]) (8,399 [6,598])	(8,219) (8,154) (8,096)	(8,269) (8,063) (8,608)	(373) (230) (129)		
(6) 図 書 館	面 積		閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数		大学全体		
	19,794㎡ 19,793㎡ 20,510㎡		2,191 2,187 2,164	1,625,424 1,618,222		改修等のため (30) 管理区分見直し及び椅子の追加購入 (元)		
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体		
	6,295㎡ 5,871㎡		可動屋根付プール(1,193㎡)		弓道場(162㎡)	改修等のため (30)		
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	-	-	図書購入費	-	-	
	共同研究費等	-	-	設備購入費	-	-	-	
	学生1人当り納付金	-	-	-	-	-	-	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え直し修正するとともに、

その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	金 沢 大 学								備 考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間 の学科の み)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度		
【学類】										
人間社会学域										
人文学類	4	145	-	580	学士 (文学)	1.02	-	平成20	石川県金沢市角間町	
法学類	4	170	3年次 10	700	学士 (法学)	1.00	-	平成20	同上	
経済学類	4	135	-	640	学士 (経済学)	1.02	-	平成20	同上	平成30年度より入学定員185 →135
学校教育学類	4	100	-	400	学士 (教育学)	1.03	-	平成20	同上	
地域創造学類	4	90	-	340	学士 (地域創造学)	1.04	-	平成20	同上	平成30年度より入学定員80→ 90
国際学類	4	85	-	310	学士 (国際学)	1.05	-	平成20	同上	平成30年度より入学定員70→ 85
理工学域										
数物科学類	4	84	3年次 5	336	学士 (理学)	1.03	-	平成20	石川県金沢市角間町	令和2年度より編入学受入
物質化学類	4	81	3年次 4	324	学士 (理学・工学)	1.03	-	平成20	同上	令和2年度より編入学受入
機械工学類	4	100	3年次 10	200	学士 (工学)	1.01	平成30	平成30	同上	令和2年度より編入学受入
フロンティア工学類	4	110	3年次 5	220	学士 (工学)	1.01	平成30	平成30	同上	令和2年度より編入学受入
電子情報通信学類	4	80	3年次 7	160	学士 (工学)	1.02	平成30	平成30	同上	令和2年度より編入学受入
地球社会基盤学類	4	100	3年次 7	200	学士 (理学・工学)	1.02	平成30	平成30	同上	令和2年度より編入学受入
生命理工学類	4	59	3年次 2	118	学士 (理学・工学)	1.00	平成30	平成30	同上	令和2年度より編入学受入
機械工学類	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年度より学生募集停止
電子情報学類	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年度より学生募集停止
環境デザイン学類	4	-	-	-	学士 (工学)	-	-	平成20	同上	平成30年度より学生募集停止
自然システム学類	4	-	-	-	学士 (理学・工学)	-	-	平成20	同上	平成30年度より学生募集停止
医薬保健学域										
医学類	6	112	2年次 5	697	学士 (医学)	1.00	平成29	平成20	石川県金沢市宝町13-1	
薬学類	6	35	-	210	学士 (薬学)	1.02	-	平成20	石川県金沢市角間町	
創薬科学類	4	40	-	160	学士 (創薬科学)	-	-	平成20	同上	
保健学類										
看護学専攻	4	80	3年次 10	340	学士 (看護学)	1.02	-	平成20	石川県金沢市小立野5- 11-80	
放射線技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	1.01	-	平成20	同上	
検査技術科学専攻	4	40	3年次 5	170	学士 (保健学)	0.96	-	平成20	同上	
理学療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.88	-	平成20	同上	
作業療法学専攻	4	20	3年次 5	90	学士 (保健学)	0.89	-	平成20	同上	
大学全体	-	1,726	85	6,455	-	1.00	-	-	-	

【大学院】										
人間社会環境研究科										
人文学専攻	2	23	-	46	修士 (文学・学術)	0.86	-	平成24	石川県金沢市角間町	
法学・政治学専攻	2	8	-	16	修士 (法学・政治学)	0.37	-	平成24	同上	
経済学専攻	2	6	-	12	修士 (経済学・経営学・学術)	1.16	-	平成24	同上	平成30年度より入学定員8→6
地域創造学専攻	2	14	-	28	修士 (地域創造学・学術)	1.03	-	平成24	同上	平成30年度より入学定員8→14
国際学専攻	2	10	-	20	修士 (国際学・学術)	0.85	-	平成24	同上	平成30年度より入学定員8→10
人間社会環境学専攻	3	12	-	36	博士 (社会環境学・文学・法学・政治学・経済学・学術)	1.22	-	平成18	同上	
自然科学研究科										
数物科学専攻	2	56	-	112	修士 (理学・学術)	0.93	-	平成24	石川県金沢市角間町	
物質化学専攻	2	57	-	114	修士 (理学・工学・学術)	1.14	-	平成24	同上	
機械科学専攻	2	90	-	180	修士 (工学・学術)	1.08	-	平成24	同上	
電子情報科学専攻	2	67	-	134	修士 (工学・学術)	1.08	-	平成24	同上	
環境デザイン学専攻	2	40	-	80	修士 (工学・学術)	1.16	-	平成24	同上	
自然システム学専攻	2	67	-	134	修士 (理学・工学・学術)	1.04	-	平成24	同上	
数物科学専攻	3	15	-	45	博士 (理学・学術)	0.62	-	平成16	同上	
物質化学専攻	3	14	-	42	博士 (理学・工学・学術)	0.45	-	平成26	同上	
機械科学専攻	3	25	-	75	博士 (工学・学術)	0.56	-	平成26	同上	
電子情報科学専攻	3	18	-	54	博士 (工学・学術)	0.53	-	平成16	同上	
環境デザイン学専攻	3	10	-	30	博士 (工学・学術)	1.03	-	平成26	同上	
自然システム学専攻	3	21	-	63	博士 (理学・工学・学術)	0.52	-	平成26	同上	
システム創成科学専攻	3	-	-	-	博士 (工学・学術)	-	-	平成16	同上	平成26年度より学生募集停止
物質科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工学・学術)	-	-	平成16	同上	平成26年度より学生募集停止
環境科学専攻	3	-	-	-	博士 (理学・工学・学術)	-	-	平成16	同上	平成26年度より学生募集停止
医薬保健学総合研究科										
医科学専攻	2	15	-	30	修士 (医科学)	1.06	-	平成24	石川県金沢市宝町13-1	
医学専攻	4	64	-	256	博士 (医学)	0.99	平成28	平成28	同上	
脳医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	平成24	同上	平成28年度より学生募集停止
がん医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	平成24	同上	平成28年度より学生募集停止

循環医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	平成24	同上	平成28年度より学生募集停止
環境医科学専攻	4	-	-	-	博士 (医学・学術)	-	-	平成24	同上	平成28年度より学生募集停止
創薬科学専攻	2	38	-	76	修士 (創薬科学)	1.11	-	平成24	石川県金沢市角間町	
創薬科学専攻	3	11	-	33	博士 (創薬科学・学術)	0.75	-	平成24	同上	
薬学専攻	4	4	-	16	博士 (薬学・学術)	0.87	-	平成24	同上	
保健学専攻	2	70	-	140	修士 (保健学)	0.78	-	平成24	石川県金沢市小立野5-11-80	
保健学専攻	3	25	-	75	博士 (保健学)	1.10	-	平成24	同上	
先進予防医学研究科										
<u>先進予防医学共同専攻</u>	4	12	-	48	博士 (医学)	1.03	平成28	平成28	石川県金沢市宝町13-1	
新学術創成研究科										
<u>融合科学共同専攻</u>	2	14	-	28	修士 (融合科学)	1.03	平成30	平成30	石川県金沢市角間町	
法務研究科										
法務専攻	3	15	-	45	法務博士 (専門職)	0.57	-	平成16	石川県金沢市角間町	
教職実践研究科										
教職実践高度化専攻	2	15	-	30	教職修士 (専門職)	0.99	-	平成28	石川県金沢市角間町	
大学院全体	-	836	-	1,998	-	0.89	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・構成大学毎に記入してください。

5 教員組織の状況

<医薬保健学総合研究科医学専攻（博士課程）>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
			専	教授	安藤 仁 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞分子機能学特論	専	教授	安藤 仁 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞分子機能学特論	専	教授	安藤 仁 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞分子機能学特論	専	教授	安藤 仁 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞分子機能学特論
専	教授	井関 尚一 () <平成28年4月> 医学博士 組織発生分化学 組織発達構築学特論 細胞増殖調節学 インタビューシップ メディカル・イノベーション 演習 実践英語 メディカル・イノベーション セミナー レギュラトリー・サイエンス セミナー	専	教授	井関 尚一 () <平成28年4月> 医学博士 組織発生分化学 組織発達構築学特論 細胞増殖調節学 インタビューシップ メディカル・イノベーション 演習 実践英語 メディカル・イノベーション セミナー レギュラトリー・サイエンス セミナー									
専	教授	稲葉 英夫 () <平成28年4月> 医学博士 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学	専	教授	稲葉 英夫 () <平成28年4月> 医学博士 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学	専	教授	稲葉 英夫 () <平成28年4月> 医学博士 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学	専	教授	稲葉 英夫 () <平成28年4月> 医学博士 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学	専	教授	稲葉 英夫 () <平成28年4月> 医学博士 血液情報発信学特論 集中治療医学 重症患者管理学 救命救急医学
専	教授	大井 章史 () <平成28年4月> 医学博士 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習	専	教授	大井 章史 () <平成28年4月> 医学博士 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習	専	教授	大井 章史 () <平成28年4月> 医学博士 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習	専	教授	大井 章史 () <平成28年4月> 医学博士 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習	専	教授	大井 章史 () <平成28年4月> 医学博士 分子細胞病理学特論 神経病理学 分子病理学 腫瘍病理学特論 腫瘍病理学演習
専	教授	太田 哲生 () <平成28年4月> 医学博士 がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習	専	教授	太田 哲生 () <平成28年4月> 医学博士 がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習	専	教授	太田 哲生 () <平成28年4月> 医学博士 がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習	専	教授	太田 哲生 () <平成28年4月> 医学博士 がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習	専	教授	太田 哲生 () <平成28年4月> 医学博士 がん局所制御学特論 内分泌外科学 がん外科学特論 がん外科学演習
専	教授	蒲田 敏文 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 建築共通診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習	専	教授	蒲田 敏文 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 建築共通診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習	専	教授	蒲田 敏文 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 建築共通診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習	専	教授	蒲田 敏文 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 建築共通診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習	専	教授	蒲田 敏文 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 建築共通診断学 画像診断学 がんの先進光子線治療学 腫瘍放射線医学特論 腫瘍放射線医学演習
専	教授	河崎 洋志 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学	専	教授	河崎 洋志 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学	専	教授	河崎 洋志 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学	専	教授	河崎 洋志 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学	専	教授	河崎 洋志 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	教授	川尻 秀一 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学	専	教授	川尻 秀一 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学	専	教授	川尻 秀一 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学	専	教授	川尻 秀一 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学	専	教授	川尻 秀一 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸潤学特論 口腔腫瘍学
専	教授	後藤 典子 () <平成28年4月> 博士(医学) 免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病理学特論 がん細胞生物学	専	教授	後藤 典子 () <平成28年4月> 博士(医学) 免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病理学特論 がん細胞生物学	専	教授	後藤 典子 () <平成28年4月> 博士(医学) 免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病理学特論 がん細胞生物学	専	教授	後藤 典子 () <平成28年4月> 博士(医学) 免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病理学特論 がん細胞生物学	専	教授	後藤 典子 () <平成28年4月> 博士(医学) 免疫学研究法 免疫学研究法実習 分子病理学特論 がん細胞生物学
専	教授	崔 吉道 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学	専	教授	崔 吉道 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学	専	教授	崔 吉道 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学	専	教授	崔 吉道 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学	専	教授	崔 吉道 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	教授	櫻井 武 () <平成28年4月> 博士(医学) 分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学												

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 担当授業科目名
専	教授	善岡 克次 () <平成28年4月> 医学博士 シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学 メタボリックサイエンスセミナー	専	教授	善岡 克次 () <平成28年4月> 医学博士 シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学 メタボリックサイエンスセミナー	専	教授	善岡 克次 () <平成28年4月> 医学博士 シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学	専	教授	善岡 克次 () <平成28年4月> 医学博士 シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学	専	教授	善岡 克次 () <平成28年4月> 医学博士 シグナル伝達学特論 遺伝子機能解析学
専	教授	吉崎 智一 () <平成28年4月> 医学博士 感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学	専	教授	吉崎 智一 () <平成28年4月> 医学博士 感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学	専	教授	吉崎 智一 () <平成28年4月> 医学博士 感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学	専	教授	吉崎 智一 () <平成28年4月> 医学博士 感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学	専	教授	吉崎 智一 () <平成28年4月> 医学博士 感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学
専	教授	吉本 谷博 () <平成28年4月> 医学博士 分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学												
専	准教授	赤木 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学) 再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成功学	専	准教授	赤木 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学) 再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成功学	専	准教授	赤木 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学) 再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成功学	専	准教授	赤木 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学) 再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成功学	専	准教授	赤木 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学) 再生分子医学特論 分子細胞病因学 分子細胞再生学 器官再生・造成功学
専	准教授	岩佐 和夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学	専	准教授	岩佐 和夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学	専	准教授	岩佐 和夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学	専	准教授	岩佐 和夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学	専	准教授	岩佐 和夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳老化・神経病態学特論 神経内科学 神経分子病態学
専	准教授	岡本 安雄 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管情報伝達学特論 血管増殖調節学	専	准教授	岡本 安雄 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管情報伝達学特論 血管増殖調節学									
専	准教授	小川 和宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞シグナル伝達学	専	准教授	小川 和宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学	専	准教授	小川 和宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学	専	准教授	小川 和宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学	専	准教授	小川 和宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 分子情報薬理学特論 細胞シグナル伝達学
専	准教授	笠原 寿郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 呼吸器病学 移植血管情報学	専	准教授	笠原 寿郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 呼吸器内科学特論 呼吸器病学 移植血管情報学	専	准教授	笠原 寿郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 呼吸器内科学特論 呼吸器病学 移植血管情報学	専	准教授	笠原 寿郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 呼吸器内科学特論 呼吸器病学 移植血管情報学	専	准教授	笠原 寿郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 呼吸器内科学特論 呼吸器病学 移植血管情報学
						専	准教授	角野 佳史 () <平成29年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学	専	准教授	角野 佳史 () <平成29年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学	専	准教授	角野 佳史 () <平成29年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学
専	准教授	加畑 多文 () <平成28年4月> 博士(医学) 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学	専	准教授	加畑 多文 () <平成28年4月> 博士(医学) 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学	専	准教授	加畑 多文 () <平成28年4月> 博士(医学) 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学	専	准教授	加畑 多文 () <平成28年4月> 博士(医学) 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学	専	准教授	加畑 多文 () <平成28年4月> 博士(医学) 骨・軟骨分子病態生理学 骨・軟骨・関節再生医学 骨髄再生体力学 骨髄・末梢神経再生医学
専	准教授	川尻 剛照 () <平成28年4月> 博士(医学) 循環器病学	専	准教授	川尻 剛照 () <平成28年4月> 博士(医学) 循環器病学	専	准教授	川尻 剛照 () <平成28年4月> 博士(医学) 循環器病学	専	准教授	川尻 剛照 () <平成28年4月> 博士(医学) 循環器病学 腫瘍遺伝学特論 循環器病学	専	准教授	川尻 剛照 () <平成28年4月> 博士(医学) 循環器病学
専	准教授	栗田 昭英 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学	専	准教授	栗田 昭英 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学	専	准教授	栗田 昭英 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学	専	准教授	栗田 昭英 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学	専	准教授	栗田 昭英 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 麻酔学特論 麻酔薬動態学
専	准教授	後藤 由和 () <平成28年4月> 医学博士 救命救急医学	専	准教授	後藤 由和 () <平成28年4月> 医学博士 救命救急医学	専	准教授	後藤 由和 () <平成28年4月> 医学博士 救命救急医学	専	准教授	後藤 由和 () <平成28年4月> 医学博士 救命救急医学	専	准教授	後藤 由和 () <平成28年4月> 医学博士 救命救急医学
専	准教授	酒井 佳夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	専	准教授	酒井 佳夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	専	准教授	酒井 佳夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	専	准教授	酒井 佳夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	専	准教授	酒井 佳夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	准教授	佐々木 素子 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学	専	准教授	佐々木 素子 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学	専	准教授	佐々木 素子 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学	専	准教授	佐々木 素子 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学	専	准教授	佐々木 素子 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学
専	准教授	真田 順一郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管内治療学												
専	准教授	嶋田 努 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学	専	准教授	嶋田 努 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学	専	准教授	嶋田 努 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学	専	准教授	嶋田 努 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学	専	准教授	嶋田 努 () <平成28年4月> 博士(薬学) 医薬情報統御学特論 薬物間相互作用論 薬物療法科学
専	准教授	新明 洋平 () <平成28年4月> 博士(工学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学	専	准教授	新明 洋平 () <平成28年4月> 博士(工学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学	専	准教授	新明 洋平 () <平成28年4月> 博士(工学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学	専	准教授	新明 洋平 () <平成28年4月> 博士(工学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学	専	准教授	新明 洋平 () <平成28年4月> 博士(工学) 脳細胞遺伝子学特論 脳細胞生物学 脳細胞遺伝子機能学 脳細胞生化学
専	准教授	杉本 直俊 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管情報伝達学特論 循環生理学	専	准教授	杉本 直俊 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管情報伝達学特論 循環生理学	専	准教授	杉本 直俊 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管情報伝達学特論 循環生理学	専	准教授	杉本 直俊 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管情報伝達学特論 循環生理学	専	准教授	杉本 直俊 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管情報伝達学特論 循環生理学
専	准教授	高倉 正博 () <平成28年4月> 博士(医学) 分子情報学 分子動態学	専	准教授	高倉 正博 () <平成28年4月> 博士(医学) 分子情報学 分子動態学									
専	准教授	高安 達典 () <平成28年4月> 博士(医学) 法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学	専	准教授	高安 達典 () <平成28年4月> 博士(医学) 法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学	専	准教授	高安 達典 () <平成28年4月> 博士(医学) 法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学	専	准教授	高安 達典 () <平成28年4月> 博士(医学) 法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学	専	准教授	高安 達典 () <平成28年4月> 博士(医学) 法・社会環境医学特論 法医遺伝・鑑識学 法医中毒学
専	准教授	谷井 秀治 () <平成28年4月> 医学博士 環境認知学 生体応答学 環境評価学	専	准教授	谷井 秀治 () <平成28年4月> 医学博士 環境認知学 生体応答学 環境評価学									
専	准教授	出村 昌史 () <平成29年4月> 博士(医学) 環境認知学 生体応答学 環境評価学	専	准教授	出村 昌史 () <平成29年4月> 博士(医学) 環境認知学 生体応答学 環境評価学	専	准教授	出村 昌史 () <平成29年4月> 博士(医学) 環境認知学 生体応答学 環境評価学	専	准教授	出村 昌史 () <平成29年4月> 博士(医学) 環境認知学 生体応答学 環境評価学	専	准教授	出村 昌史 () <平成29年4月> 博士(医学) 環境認知学 生体応答学 環境評価学
専	准教授	中村 博幸 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸透学特論 口腔腫瘍学	専	准教授	中村 博幸 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸透学特論 口腔腫瘍学	専	准教授	中村 博幸 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸透学特論 口腔腫瘍学	専	准教授	中村 博幸 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸透学特論 口腔腫瘍学	専	准教授	中村 博幸 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞浸透学特論 口腔腫瘍学
専	准教授	橋本 憲佳 () <平成28年4月> 博士(獣医学) 遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論	専	准教授	橋本 憲佳 () <平成28年4月> 博士(獣医学) 遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論	専	准教授	橋本 憲佳 () <平成28年4月> 博士(獣医学) 遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論	専	准教授	橋本 憲佳 () <平成28年4月> 博士(獣医学) 遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論	専	准教授	橋本 憲佳 () <平成28年4月> 博士(獣医学) 遺伝子改変動物学特論 実験動物学特論
専	准教授	橋本 隆紀 () <平成28年4月> 博士(学術) 脳変性疾患病理学 情報認知医学	専	准教授	橋本 隆紀 () <平成28年4月> 博士(学術) 脳変性疾患病理学 情報認知医学	専	准教授	橋本 隆紀 () <平成28年4月> 博士(学術) 脳変性疾患病理学 情報認知医学	専	准教授	橋本 隆紀 () <平成28年4月> 博士(学術) 脳変性疾患病理学 情報認知医学	専	准教授	橋本 隆紀 () <平成28年4月> 博士(学術) 脳変性疾患病理学 情報認知医学
専	准教授	服部 剛志 () <平成28年4月> 博士(医学) 神経発生解剖学 神経細胞死制御学	専	准教授	服部 剛志 () <平成28年4月> 博士(医学) 神経発生解剖学 神経細胞死制御学	専	准教授	服部 剛志 () <平成28年4月> 博士(医学) 神経発生解剖学 神経細胞死制御学	専	准教授	服部 剛志 () <平成28年4月> 博士(医学) 神経発生解剖学 神経細胞死制御学	専	准教授	服部 剛志 () <平成28年4月> 博士(医学) 神経発生解剖学 神経細胞死制御学
専	准教授	濱口 信人 () <平成28年4月> 博士(医学) 膠原病学 皮膚免疫学	専	准教授	濱口 信人 () <平成28年4月> 博士(医学) 膠原病学 皮膚免疫学	専	准教授	濱口 信人 () <平成28年4月> 博士(医学) 膠原病学 皮膚免疫学	専	准教授	濱口 信人 () <平成28年4月> 博士(医学) 膠原病学 皮膚免疫学	専	准教授	濱口 信人 () <平成28年4月> 博士(医学) 膠原病学 皮膚免疫学

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	准教授	伏田 幸夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 胃癌発生論 がん局所制御学特論	専	准教授	伏田 幸夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 胃癌発生論 がん局所制御学特論 消化管外科・腫瘍学特論	専	准教授	伏田 幸夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 胃癌発生論 がん局所制御学特論 消化管外科・腫瘍学特論	専	准教授	伏田 幸夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 胃癌発生論 がん局所制御学特論 消化管外科・腫瘍学特論	専	准教授	伏田 幸夫 () <平成28年4月> 博士(医学) 胃癌発生論 がん局所制御学特論 消化管外科・腫瘍学特論
専	准教授	松本 勲 () <平成28年4月> 博士(医学) 臨床栄養学特論 心臓病態制御学特論 呼吸器外科学	専	准教授	松本 勲 () <平成28年4月> 博士(医学) 臨床栄養学特論 心臓病態制御学特論 呼吸器外科学	専	准教授	松本 勲 () <平成28年4月> 博士(医学) 臨床栄養学特論 心臓病態制御学特論 呼吸器外科学	専	准教授	松本 勲 () <平成28年4月> 博士(医学) 臨床栄養学特論 心臓病態制御学特論 呼吸器外科学	専	准教授	松本 勲 () <平成28年4月> 博士(医学) 臨床栄養学特論 心臓病態制御学特論 呼吸器外科学
専	准教授	三枝 理博 () <平成28年4月> 博士(理学) シナプス機能解析学	専	准教授	三枝 理博 () <平成28年4月> 博士(理学) 分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学 シナプス機能解析学	専	教授	三枝 理博 () <平成28年4月> 博士(理学) 分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学 シナプス機能解析学	専	教授	三枝 理博 () <平成28年4月> 博士(理学) 分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学 シナプス機能解析学	専	教授	三枝 理博 () <平成28年4月> 博士(理学) 分子神経科学・統合生理学特論 神経可塑性機能論 神経回路発達学 シナプス機能解析学
専	准教授	水腰 英四郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学	専	准教授	水腰 英四郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学	専	准教授	水腰 英四郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学	専	准教授	水腰 英四郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学	専	准教授	水腰 英四郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 恒常性制御学特論 消化器病学 腎臓病学
専	准教授	溝上 敦 () <平成28年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学	専	准教授	溝上 敦 () <平成28年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学 泌尿器外科学 腫瘍学	専	教授	溝上 敦 () <平成28年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学 泌尿器外科学 腫瘍学	専	教授	溝上 敦 () <平成28年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学 泌尿器外科学 腫瘍学	専	教授	溝上 敦 () <平成28年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学 泌尿器外科学 腫瘍学
専	准教授	村上 英樹 () <平成28年4月> 博士(医学) 機能再生学特論 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	専	准教授	村上 英樹 () <平成28年4月> 博士(医学) 機能再生学特論 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	専	准教授	村上 英樹 () <平成28年4月> 博士(医学) 機能再生学特論 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	専	准教授	村上 英樹 () <平成28年4月> 博士(医学) 機能再生学特論 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	専	准教授	村上 英樹 () <平成28年4月> 博士(医学) 機能再生学特論 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学
専	准教授	室野 重之 () <平成28年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 疼痛制御学 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態学特論 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学	専	准教授	室野 重之 () <平成28年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 疼痛制御学 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態学特論 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学									
専	准教授	八木 邦公 () <平成28年4月> 博士(医学) 内分泌代謝学	専	准教授	八木 邦公 () <平成28年4月> 博士(医学) 内分泌代謝学	専	准教授	八木 邦公 () <平成28年4月> 博士(医学) 内分泌代謝学	専	准教授	八木 邦公 () <平成28年4月> 博士(医学) 内分泌代謝学	専	准教授	八木 邦公 () <平成28年4月> 博士(医学) 内分泌代謝学
専	准教授	山田 圭輔 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習	専	准教授	山田 圭輔 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習	専	准教授	山田 圭輔 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習	専	准教授	山田 圭輔 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習	専	准教授	山田 圭輔 () <平成28年4月> 博士(医学) 周術期管理学特論 疼痛制御学 スピリチュアルケア論 がん緩和医療学特論 がん緩和医療学演習
専	准教授	若山 友彦 () <平成28年4月> 博士(医学) 組織発生分化学												
専	講師	飯野 賢治 () <平成28年4月> 博士(医学) 心臓病態制御学特論 心血管外科学	専	講師	飯野 賢治 () <平成28年4月> 博士(医学) 心臓病態制御学特論 心血管外科学	専	講師	飯野 賢治 () <平成28年4月> 博士(医学) 心臓病態制御学特論 心血管外科学	専	講師	飯野 賢治 () <平成28年4月> 博士(医学) 心臓病態制御学特論 心血管外科学	専	講師	飯野 賢治 () <平成28年4月> 博士(医学) 心臓病態制御学特論 心血管外科学
						専	講師	泉 浩二 () <平成29年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学	専	講師	泉 浩二 () <平成29年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学	専	講師	泉 浩二 () <平成29年4月> 博士(医学) がん化学療法学 がん放射線治療学 がん遺伝子治療学
専	講師	内山 尚之 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学	専	講師	内山 尚之 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学	専	講師	内山 尚之 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学	専	講師	内山 尚之 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学	専	講師	内山 尚之 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 脳卒中病態制御学 脳血管外科学

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	講師	大井 一浩 () <平成28年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学	専	講師	大井 一浩 () <平成28年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学	専	講師	大井 一浩 () <平成28年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学	専	講師	大井 一浩 () <平成28年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学	専	講師	大井 一浩 () <平成28年4月> 博士(歯学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	大谷 郁 () <平成28年4月> 博士(医学) 細菌感染症制御学特論 細菌遺伝学 国際細菌感染症学												
専	講師	大坪 公士郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学	専	講師	大坪 公士郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学	専	講師	大坪 公士郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学	専	講師	大坪 公士郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学	専	講師	大坪 公士郎 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	加藤 広祿 () <平成28年4月> 博士(医学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学	専	講師	加藤 広祿 () <平成28年4月> 博士(医学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学	専	講師	加藤 広祿 () <平成28年4月> 博士(医学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学	専	講師	加藤 広祿 () <平成28年4月> 博士(医学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学	専	講師	加藤 広祿 () <平成28年4月> 博士(医学) 口腔顎顔面外科学 臨床口腔微生物学
専	講師	神林 康弘 () <平成28年4月> 博士(工学) 実験環境疫学	専	講師	神林 康弘 () <平成28年4月> 博士(工学) 実験環境疫学	専	講師	神林 康弘 () <平成28年4月> 博士(工学) 実験環境疫学	専	講師	神林 康弘 () <平成28年4月> 博士(工学) 実験環境疫学	専	講師	神林 康弘 () <平成28年4月> 博士(工学) 実験環境疫学
専	講師	北川 青秀 () <平成28年4月> 博士(医学) がん化学療法学	専	講師	北川 青秀 () <平成28年4月> 博士(医学) がん化学療法学									
			専	講師	鹿野 智康 () <平成28年4月> 博士(医学) 放射線診断学	専	講師	鹿野 智康 () <平成28年4月> 博士(医学) 放射線診断学	専	講師	鹿野 智康 () <平成28年4月> 博士(医学) 放射線診断学	専	講師	鹿野 智康 () <平成28年4月> 博士(医学) 放射線診断学
専	講師	香田 渉 () <平成28年4月> 博士(医学) 放射線診断学	専	准教授	香田 渉 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 血管内治療学	専	准教授	香田 渉 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 血管内治療学	専	准教授	香田 渉 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 血管内治療学	専	准教授	香田 渉 () <平成28年4月> 博士(医学) 画像診断治療学特論 血管内治療学
			専	講師	小坂 一斗 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管内治療学	専	講師	小坂 一斗 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管内治療学	専	講師	小坂 一斗 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管内治療学	専	講師	小坂 一斗 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管内治療学
専	講師	小中 弘之 () <平成28年4月> 博士(医学) がん放射線治療学 がん遺伝子治療学	専	講師	小中 弘之 () <平成28年4月> 博士(医学) がん放射線治療学 がん遺伝子治療学									
専	講師	小林 顕 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚光学構築再建学	専	講師	小林 顕 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚光学構築再建学	専	講師	小林 顕 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚光学構築再建学	専	講師	小林 顕 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚光学構築再建学	専	講師	小林 顕 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚光学構築再建学
						専	講師	近藤 悟 () <平成29年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 口腔咽喉腫瘍学	専	講師	近藤 悟 () <平成29年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 口腔咽喉腫瘍学	専	講師	近藤 悟 () <平成29年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 口腔咽喉腫瘍学
専	講師	佐藤 保則 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学	専	講師	佐藤 保則 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学	専	講師	佐藤 保則 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学	専	准教授	佐藤 保則 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学	専	准教授	佐藤 保則 () <平成28年4月> 博士(医学) 形態機能病理学特論 分子免疫病理学 がん形質免疫学 組織細胞形態診断学
専	講師	杉本 寿史 () <平成28年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学	専	講師	杉本 寿史 () <平成28年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学	専	講師	杉本 寿史 () <平成28年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学	専	講師	杉本 寿史 () <平成28年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学	専	講師	杉本 寿史 () <平成28年4月> 博士(医学) 感覚運動病態学特論 嗅覚機能病態学 音声言語機能外科学 口腔咽喉腫瘍学 感覚器腫瘍外科学
専	講師	高比良 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚情報伝達再建学	専	講師	高比良 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚情報伝達再建学	専	講師	高比良 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚情報伝達再建学	専	講師	高比良 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚情報伝達再建学	専	講師	高比良 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 視覚情報伝達再建学

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名
専	講師	高村 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 遺伝子発現制御学	専	講師	高村 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 遺伝子発現制御学	専	講師	高村 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 遺伝子発現制御学	専	講師	高村 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 遺伝子発現制御学	専	教授	高村 雅之 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍機能制御学特論 遺伝子発現制御学
専	講師	瀬 洋一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学	専	講師	瀬 洋一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学	専	講師	瀬 洋一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学	専	講師	瀬 洋一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学	兼任	准教授	瀬 洋一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学
						専	講師	竹内 伸司 () <平成29年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学	専	講師	竹内 伸司 () <平成29年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学	専	講師	竹内 伸司 () <平成29年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学
専	講師	田島 秀浩 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍外科学 胆道腫瘍外科学	専	講師	田島 秀浩 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍外科学 胆道腫瘍外科学	専	講師	田島 秀浩 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍外科学 胆道腫瘍外科学	専	講師	田島 秀浩 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍外科学 胆道腫瘍外科学	専	講師	田島 秀浩 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍外科学 胆道腫瘍外科学
専	講師	田村 昌也 () <平成28年4月> 博士(医学) 心肺病態制御学特論 呼吸器外科学	専	講師	田村 昌也 () <平成28年4月> 博士(医学) 心肺病態制御学特論 呼吸器外科学	専	講師	田村 昌也 () <平成28年4月> 博士(医学) 心肺病態制御学特論 呼吸器外科学	専	講師	田村 昌也 () <平成28年4月> 博士(医学) 心肺病態制御学特論 呼吸器外科学	専	講師	田村 昌也 () <平成28年4月> 博士(医学) 心肺病態制御学特論 呼吸器外科学
						専	講師	仲田 浩規 () <平成29年4月> 博士(医学) 組織発生化学 組織発達生物学特論 細胞増殖制御学	専	講師	仲田 浩規 () <平成29年4月> 博士(医学) 組織発生化学 組織発達生物学特論 細胞増殖制御学	専	講師	仲田 浩規 () <平成29年4月> 博士(医学) 組織発生化学 組織発達生物学特論 細胞増殖制御学
専	講師	中村 充宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 婦人科腫瘍学 分子診断治療学	専	講師	中村 充宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 婦人科腫瘍学 分子診断治療学	専	講師	中村 充宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 婦人科腫瘍学 分子診断治療学 分子情報学 分子薬理学	専	講師	中村 充宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 婦人科腫瘍学 分子診断治療学 分子情報学 分子薬理学	専	講師	中村 充宏 () <平成28年4月> 博士(医学) 婦人科腫瘍学 分子診断治療学 分子情報学 分子薬理学
専	講師	林 康彦 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 臨床神経内分泌学	専	講師	林 康彦 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 臨床神経内分泌学	専	准教授	林 康彦 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 臨床神経内分泌学	専	准教授	林 康彦 () <平成28年4月> 博士(医学) 脳・脊髄機能制御学特論 臨床神経内分泌学			
専	講師	東出 朋巳 () <平成28年4月> 博士(医学) 網膜病態細胞解析学	専	講師	東出 朋巳 () <平成28年4月> 博士(医学) 網膜病態細胞解析学	専	講師	東出 朋巳 () <平成28年4月> 博士(医学) 網膜病態細胞解析学	専	講師	東出 朋巳 () <平成28年4月> 博士(医学) 網膜病態細胞解析学	専	講師	東出 朋巳 () <平成28年4月> 博士(医学) 網膜病態細胞解析学
専	講師	松尾 信郎 () <平成28年4月> 博士(医学) バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学	専	講師	松尾 信郎 () <平成28年4月> 博士(医学) バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学	専	講師	松尾 信郎 () <平成28年4月> 博士(医学) バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学	専	講師	松尾 信郎 () <平成28年4月> 博士(医学) バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学	専	講師	松尾 信郎 () <平成28年4月> 博士(医学) バイオレーザー-診療学特論 バイオレーザー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオレーザー-画像解析学 バイオレーザー-情報処理学
専	講師	松下 貴史 () <平成28年4月> 博士(医学) 皮膚腫瘍学	専	講師	松下 貴史 () <平成28年4月> 博士(医学) 皮膚腫瘍学	専	講師	松下 貴史 () <平成28年4月> 博士(医学) 皮膚腫瘍学	専	講師	松下 貴史 () <平成28年4月> 博士(医学) 皮膚腫瘍学	専	講師	松下 貴史 () <平成28年4月> 博士(医学) 皮膚腫瘍学
専	講師	南 哲弥 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管内治療学	専	准教授	南 哲弥 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管内治療学	専	准教授	南 哲弥 () <平成28年4月> 博士(医学) 血管内治療学						
専	講師	三谷 裕介 () <平成28年4月> 学士(医学) 先天性代謝病学	専	講師	三谷 裕介 () <平成28年4月> 学士(医学) 先天性代謝病学	専	講師	三谷 裕介 () <平成28年4月> 学士(医学) 先天性代謝病学	専	講師	三谷 裕介 () <平成28年4月> 学士(医学) 先天性代謝病学	専	講師	三谷 裕介 () <平成28年4月> 学士(医学) 先天性代謝病学
専	講師	毛利 久継 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学	専	講師	毛利 久継 () <平成28年4月> 博士(医学) 腫瘍内科学特論 分子薬物治療学									

【認可時又は届出時】

【平成28年度】

【平成29年度】

【平成30年度】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>	氏名 (年齢) <就任(予定)年月>
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	講師	八幡 徹太郎 () <平成28年4月> 博士(医学)	八幡 徹太郎 () <平成28年4月> 博士(医学)	八幡 徹太郎 () <平成28年4月> 博士(医学)	八幡 徹太郎 () <平成28年4月> 博士(医学)	八幡 徹太郎 () <平成28年4月> 博士(医学)	八幡 徹太郎 () <平成28年4月> 博士(医学)
		機能再建学特論 音・教育分子病態生理学 音・教育・関節再生医学 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	リハビリテーション医学特論 機能再建学特論 音・教育分子病態生理学 音・教育・関節再生医学 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	リハビリテーション医学特論 機能再建学特論 音・教育分子病態生理学 音・教育・関節再生医学 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	リハビリテーション医学特論 機能再建学特論 音・教育分子病態生理学 音・教育・関節再生医学 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	リハビリテーション医学特論 機能再建学特論 音・教育分子病態生理学 音・教育・関節再生医学 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学	リハビリテーション医学特論 機能再建学特論 音・教育分子病態生理学 音・教育・関節再生医学 筋骨格系生体力学 背髄・末梢神経再生医学
専	講師	脇坂 尚宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	脇坂 尚宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	脇坂 尚宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	脇坂 尚宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	脇坂 尚宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	脇坂 尚宏 () <平成28年4月> 博士(医学)
		感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学	感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学	感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学	感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学	感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学	感覚運動病態学特論 感覚器腫瘍外科学 嗅覚機能病態解析学 音言語機能外科学 口腔頭頸腫瘍学
専	講師	和田 義三 () <平成31年4月> 博士(医学)					和田 義三 () <平成31年4月> 博士(医学)
		先生発達病態学特論					先生発達病態学特論
専	講師	清水 正樹 () <平成31年4月> 博士(医学)					清水 正樹 () <平成31年4月> 博士(医学)
		先生発達病態学特論					先生発達病態学特論
専	講師	川野 充弘 () <平成31年4月> 博士(医学)					川野 充弘 () <平成31年4月> 博士(医学)
		リウマチ・膠原病内科学特論					リウマチ・膠原病内科学特論
兼任	教授	市村 宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	市村 宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	市村 宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	市村 宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	市村 宏 () <平成28年4月> 博士(医学)	市村 宏 () <平成28年4月> 博士(医学)
		細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学	細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学	環境と健康各論 細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学	環境と健康各論 細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学	環境と健康各論 細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学	環境と健康各論 細胞培養法 細胞培養法実習 ウイルス感染症制御学特論 ウイルス遺伝学 ウイルス化学療法学 国際ウイルス感染症学
兼任	教授	井上 啓 () <平成28年4月> 博士(医学)	井上 啓 () <平成28年4月> 博士(医学)	井上 啓 () <平成28年4月> 博士(医学)	井上 啓 () <平成28年4月> 博士(医学)	井上 啓 () <平成28年4月> 博士(医学)	井上 啓 () <平成28年4月> 博士(医学)
		代謝生理学特論	代謝生理学特論	基礎系領域融合セミナー 代謝生理学特論	基礎系領域融合セミナー 代謝生理学特論	基礎系領域融合セミナー 代謝生理学特論	基礎系領域融合セミナー 代謝生理学特論
兼任	教授	大島 正伸 () <平成28年4月> 博士(獣医学)	大島 正伸 () <平成28年4月> 博士(獣医学)	大島 正伸 () <平成28年4月> 博士(獣医学)	大島 正伸 () <平成28年4月> 博士(獣医学)	大島 正伸 () <平成28年4月> 博士(獣医学)	大島 正伸 () <平成28年4月> 博士(獣医学)
		分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学 がん研セミナー	分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学 がん研セミナー	分子腫瘍学特論 分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学	分子腫瘍学特論 分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学	分子腫瘍学特論 分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学	分子腫瘍学特論 分子腫瘍発生学特論 がん分子病理学
兼任	教授	尾崎 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学)	尾崎 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学)	尾崎 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学)	尾崎 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学)	尾崎 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学)	尾崎 紀之 () <平成28年4月> 博士(医学)
		形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学	形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学	論文演習 形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学	論文演習 形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学	論文演習 形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学	論文演習 形態解析研究法 形態解析研究法実習 機能解剖学特論 疼痛学 自律神経学 臨床解剖学
兼任	教授	金子 周一 () <平成28年4月> 医学博士	金子 周一 () <平成28年4月> 医学博士	金子 周一 () <平成28年4月> 医学博士	金子 周一 () <平成28年4月> 医学博士	金子 周一 () <平成28年4月> 医学博士	金子 周一 () <平成28年4月> 医学博士
		恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学	恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学	恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学	恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学	恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学	恒常性制御学特論 消化器病学 遺伝子発現制御学 腎臓病学 消化管遺伝子治療学
兼任	教授	綱谷 清剛 () <平成28年4月> 医学博士	綱谷 清剛 () <平成28年4月> 医学博士	綱谷 清剛 () <平成28年4月> 医学博士	綱谷 清剛 () <平成28年4月> 医学博士	綱谷 清剛 () <平成28年4月> 医学博士	綱谷 清剛 () <平成28年4月> 医学博士
		バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍疫病学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学	バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍疫病学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学	インターシッ プ メディカル・イノベーション 実務英語 メディカル・イノベーション セミナー バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍疫病学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学	バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍疫病学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学	バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍疫病学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学	バイオトレーサー診療学特論 バイオトレーサー測定技術学 臨床腫瘍疫病学 がん緩和性放射線医薬品学 バイオトレーサー画像解析学 バイオトレーサー情報処理学
兼任	教授	木村 和子 () <平成28年4月> 薬学博士	木村 和子 () <平成28年4月> 薬学博士				木村 和子 () <平成28年4月> 薬学博士
		レギュラトリーサイエンス特論	レギュラトリーサイエンス特論				レギュラトリーサイエンス特論

【認可時又は届出時】			【平成28年度】			【平成29年度】			【平成30年度】			【令和元年度】			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 担当授業科目名	
兼任	教授	和田 隆志 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	兼任	教授	和田 隆志 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	専任	教授	和田 隆志 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	専任	教授	和田 隆志 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	専任	教授	和田 隆志 () <平成28年4月> 博士(医学) 血液情報統御学特論 臨床検査学 細菌検査学 内分泌診断学	
												兼任	教授	倉知 慎 () <平成30年9月> 博士(医学) 分子遺伝学特論	
									兼任	特任教授	SCHNEIDER ANDREW EDISON () <平成30年4月> Master of Education 実践英語	兼任	特任教授	SCHNEIDER ANDREW EDISON () <平成30年4月> Master of Education 実践英語	
兼任	准教授	榎並 正芳 () <平成28年4月> 理学博士 遺伝情報解析学	兼任	准教授	榎並 正芳 () <平成28年4月> 理学博士 遺伝情報解析学	兼任	准教授	榎並 正芳 () <平成28年4月> 理学博士 遺伝情報解析学	兼任	准教授	榎並 正芳 () <平成28年4月> 理学博士 生化学分子生物学研究法 生化学分子生物学研究法実習 分子遺伝学特論 遺伝生化学 遺伝情報解析学	兼任	准教授	榎並 正芳 () <平成28年4月> 理学博士 生化学分子生物学研究法 生化学分子生物学研究法実習 分子遺伝学特論 遺伝生化学 遺伝情報解析学	
兼任	准教授	太田 朋人 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞代謝栄養学特論	兼任	准教授	太田 朋人 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞代謝栄養学特論	兼任	准教授	太田 朋人 () <平成28年4月> 博士(医学) 細胞代謝栄養学特論							
兼任	准教授	中嶋 憲一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオトレーサー-診療学特論 バイオトレーサー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー-画像診断学 バイオトレーサー-情報処理学	兼任	准教授	中嶋 憲一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオトレーサー-診療学特論 バイオトレーサー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー-画像診断学 バイオトレーサー-情報処理学	兼任	准教授	中嶋 憲一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオトレーサー-診療学特論 バイオトレーサー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー-画像診断学 バイオトレーサー-情報処理学	兼任	准教授	中嶋 憲一 () <平成28年4月> 医学博士 バイオトレーサー-診療学特論 バイオトレーサー-測定技術学 臨床腫瘍核医学 がん親和性放射性医薬品学 バイオトレーサー-画像診断学 バイオトレーサー-情報処理学				
兼任	准教授	原 章規 () <平成28年4月> 博士(医学) 環境生理学	兼任	准教授	原 章規 () <平成28年4月> 博士(医学) 環境生理学	兼任	准教授	原 章規 () <平成28年4月> 博士(医学) 環境生理学	兼任	准教授	原 章規 () <平成28年4月> 博士(医学) メディカル・イノベーション セミナー インターンシップ 環境生理学	兼任	准教授	原 章規 () <平成28年4月> 博士(医学) メディカル・イノベーション セミナー インターンシップ 環境生理学	
兼任	准教授	細道 一善 () <平成28年4月> 博士(畜産学) 革新ゲノム情報学特論	兼任	准教授	細道 一善 () <平成28年4月> 博士(畜産学) 革新ゲノム情報学特論	兼任	准教授	細道 一善 () <平成28年4月> 博士(畜産学) 革新ゲノム情報学特論	兼任	准教授	細道 一善 () <平成28年4月> 博士(畜産学) 革新ゲノム情報学特論	兼任	准教授	細道 一善 () <平成28年4月> 博士(畜産学) 革新ゲノム情報学特論	
兼任	准教授	御藤 博文 () <平成28年4月> 博士(医学) 包括的代謝学特論	兼任	准教授	御藤 博文 () <平成28年4月> 博士(医学) 包括的代謝学特論	兼任	准教授	御藤 博文 () <平成28年4月> 博士(医学) 包括的代謝学特論	兼任	准教授	御藤 博文 () <平成28年4月> 博士(医学) 包括的代謝学特論	兼任	准教授	御藤 博文 () <平成28年4月> 博士(医学) 包括的代謝学特論	
兼任	講師	所 正治 () <平成28年4月> 博士(医学) 寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学	兼任	講師	所 正治 () <平成28年4月> 博士(医学) 寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学	兼任	准教授	所 正治 () <平成28年4月> 博士(医学) 寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学	兼任	准教授	所 正治 () <平成28年4月> 博士(医学) 寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学	兼任	准教授	所 正治 () <平成28年4月> 博士(医学) 寄生虫感染症制御学特論 衛生動物学 国際寄生虫感染症学 環境・遺伝要因と健康維持論	
									兼任	准教授	山下 竜也 () <平成30年4月> 博士(医学) 細胞代謝栄養学特論	兼任	准教授	山下 竜也 () <平成30年4月> 博士(医学) 細胞代謝栄養学特論	

(注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 ・ その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください)。
 ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

平成28年4月就任予定の櫻井武教授は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月就任予定の眞田順一郎准教授は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月就任予定の若山友彦准教授は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月就任予定の大谷郁講師は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月就任予定の吉本谷博教授は設置前に辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
並木幹夫教授定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成28年4月から安藤仁教授を採用。専任教員に追加。
平成28年4月から熊野智康講師を専任教員に追加。
平成28年4月から小坂一斗講師を専任教員に追加。
「学際センターセミナー」担当の柴和弘教授を専任教員から兼任に変更。
「基礎領域融合セミナー」・「免疫生体防御学特論」担当の華山力成教授を専任教員から兼任に変更。

【平成29年度】

佐藤博教授定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
井関尚一教授の定年退職に伴い、平成29年4月から仲田浩規講師を専任教員に追加。
谷井秀治准教授辞職に伴い、平成29年4月から出村昌史准教授を専任教員に追加。
岡本安雄准教授辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
高倉正博准教授辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
小中弘之講師辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
室野重之准教授辞職に伴い、平成29年4月から近藤悟講師を専任教員に追加。
北川育秀講師辞職に伴い、平成29年4月から泉浩二講師を専任教員に追加。
毛利久継講師辞職に伴い、平成29年4月から竹内伸司講師を専任教員に追加。
平成29年4月から松井三枝教授を専任教員に追加。
平成29年4月から角野佳史准教授を専任教員に追加。
綿谷清剛教授を兼任教員から専任教員に変更。
和田隆志教授を兼任教員から専任教員に変更。

【平成30年度】

山岸正和教授定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
横田崇教授定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
八木邦公准教授辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
南哲弥准教授辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
平成29年10月から西山正章教授を採用。専任教員に追加。

【令和元年度】

大井章史教授（専）定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
三邊義雄教授（専）定年退職に伴い、菊知 充教授を専任教員に追加。
谷内江昭宏（専）教授定年退職に伴い、和田泰三講師、清水正樹講師を専任教員に追加。
高安達典准教授（専）定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
中嶋憲一准教授（兼任）定年退職。他に担当教員がいるため支障はない。
村上英樹准教授（専）辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
林 康彦准教授（専）辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
神林康弘講師（専）辞職。他に担当教員がいるため支障はない。
「バイオレーザー診療学特論」・「バイオレーザー測定技術学」・「臨床腫瘍核医学」・「がん親和性放射性医薬品学」・「バイオレーザー画像解析学」・「バイオレーザー情報処理学」担当の瀧 淳一准教授を専任教員から兼任に変更。
米田 隆教授を兼任教員から専任教員に変更。
平成30年5月から倉知 慎教授を採用。兼任教員に追加。
平成31年4月から川野充弘講師を専任教員に追加。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **既に設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は、「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要研究指導教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数	完成年度時における設置基準上の必要研究指導補助教員数
32	—	28
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件(平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号)により算出される教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告時)の状況				
教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
44	33	29	0	106	44	27	25	0	96
(44)	(33)	(29)	0	(106)	45	30	26		101
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
44	62	0			44	52	0		
(44)	(62)	0			45	55			
現在(報告時)の完成年度時の状況					現在(報告時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計(C)	教授	准教授	講師	助教	計(D)
47	29	25	0	101	47	29	25	0	101
46	31	26		104	46	31	26		104
[3]	[Δ4]	[Δ4]	[0]	[Δ5]	[3]	[Δ4]	[Δ4]	[0]	[Δ5]
[-2]	[Δ2]	[Δ3]		[-Δ2]	[-2]	[Δ2]	[-Δ3]		[-Δ2]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
47	54	0			47	54	0		
46	57				46	57			
[3]	[Δ8]	[0]		[3]	[3]	[Δ8]	[0]		[3]
[-2]	[-Δ5]			[-2]	[-2]	[-Δ5]			[-Δ3]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務教員」と修正して記入してください。

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(B)の教員のうち、定年を延長して採用している教員数)	完成年度時(上記(C)の教員のうち、定年を延長して採用する教員数)
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ1)

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告書提出時)の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{101}{106} = 95.28\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告書提出時)の状況(B)}} = \frac{0}{96} = 0\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	櫻井 武	H28.3	選択	分子神経科学・統合生理学特論	①	辞職のため辞退（28）						
				選択	神経可塑性機能論	①							
				選択	神経回路発達学	①							
2	教授	並木 幹夫	H28.3	選択	集学的治療学特論	①	退職のため辞退（28）						
				選択	がん温熱療法学	①							
				選択	がん遺伝子治療学	①							
				選択	泌尿器外科学	①							
				選択	国際がん治療学特論	①							
				選択	高度がん外科治療学	①							
3	教授	吉本 谷博	H27.7	選択	分子情報薬理学特論	①	辞職のため辞退（28）						
				選択	細胞シグナル伝達学	①							
4	准教授	真田 順一郎	H27.9	選択	血管内治療学	①	辞職のため辞退（28）						
5	准教授	若山 友彦	H27.3	選択	組織発生生化学	①	辞職のため辞退（28）						
6	講師	大谷 郁	H27.7	選択	細菌感染症制御学特論	①	辞職のため辞退（28）						
				選択	細菌遺伝学	①							
				選択	国際細菌感染症学	①							
合計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
6	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	16	科目	選択	16	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	16	科目	計	16	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	准教授	岡本 安雄	H28.7	選択	血管情報伝達学特論	①	H28.7.31付け辞職のため辞任 (29)						
				選択	血管増殖調節学	①							
2	准教授	高倉 正博	H29.3	選択	分子情報学	①	H29.3.31付け辞職のため辞任 (29)						
				選択	分子動態学	①							
3	准教授	室野 重之	H28.6	選択	感覚運動病態学特論	①	H28.6.30付け辞職のため辞任 (29)						
				選択	感覚器腫瘍外科学	①							
				選択	嗅覚機能病態解析学	①							
				選択	音声言語機能外科学	①							
				選択	口腔咽頭腫瘍学	①							
4	講師	北川 育秀	H29.3	選択	がん化学療法学	①	H29.3.31付け辞職のため辞任 (29)						
5	講師	小中 弘之	H29.4	選択	がん放射線治療学	①	H29.4.30付け辞職のため辞任 (29)						
				選択	がん遺伝子治療学	①							
6	講師	毛利 久継	H28.7	選択	腫瘍内科学特論	①	H28.7.31付け辞職のため辞任 (29)						
				選択	分子薬物治療学	①							
7	准教授	八木 邦公	H29.8	選択	内分泌代謝学	①	H29.8.31付け辞職のため辞任 (30)						
8	准教授	南 哲弥	H30.3	選択	血管内治療学	①	H30.3.31付け辞職のため辞任 (30)						
9	准教授	村上 英樹	H31.3	選択	機能再建学特論	①	H31.1.31付け辞職のため辞任 (31)						
				選択	筋骨格系生体力学	①							
				選択	脊髄・末梢神経再生医学	①							
10	准教授	林 康彦	H31.3	選択	脳・脊髄機能制御学特論	①	H31.3.31付け辞職のため辞任 (31)						
				選択	臨床神経内分泌学	①							
11	講師	神林 康弘	H31.3	選択	実験環境疫学	①	H31.3.31付け辞職のため辞任 (31)						
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)				①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)			
11	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	0	科目	
		選択	22	科目	選択	22	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	22	科目	計	22	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)					
17	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	0	科目	
		選択	38	科目	選択	38	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	38	科目	計	38	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{17}{106} = 16.03 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1	教授	井関 尚一	選択	組織発生分化学	①	H29. 3. 31付け定年退職のため辞任 (29)				
			選択	組織発達構築学特論	①					
			選択	細胞増殖調節学	①					
			選択	インターンシップ	①					
			選択	メディカル・イノベーション演習	①					
			選択	実践英語	①					
			選択	メディカル・イノベーションセミナー	①					
			選択	レギュラトリー・サイエンスセミナー	①					
2	教授	佐藤 博	選択	分子腫瘍学特論	①	H29. 3. 31付け定年退職のため辞任 (29)				
			選択	細胞機能学特論	①					
			選択	癌浸潤転移分子学	①					
3	准教授	谷井 秀治	選択	環境認知学	①	H29. 3. 31付け定年退職のため辞任 (29)				
			選択	生体応答学	①					
			選択	環境評価学	①					
4	教授	山岸 正和	選択	臓器機能制御学特論	①	H30. 3. 31付け定年退職のため辞任 (30)				
			選択	循環器病学	①					
5	教授	横田 崇	選択	再生分子医学特論	①	H30. 3. 31付け定年退職のため辞任 (30)				
			選択	分子細胞病因学	①					
			選択	分子細胞再生学	①					
			選択	器官再生・造成学	①					
6	教授	大井 章史	選択	分子細胞病理学特論	①	H31. 3. 31付け定年退職のため辞任 (31)				
			選択	神経病理学	①					
			選択	分子病理学	①					
			選択	腫瘍病理学特論	①					
			選択	腫瘍病理学演習	①					
7	教授	三邊 義雄	選択	脳情報病態学特論	①	H31. 3. 31付け定年退職のため辞任 (31)				
			選択	精神神経科学特論	①					
			選択	情報認知医学	①					
			選択	脳情報伝達解析学	①					
8	教授	谷内江 昭宏	選択	発生発達病態学特論	①	H31. 3. 31付け定年退職のため辞任 (31)				
			選択	小児血液腫瘍学	①					
			選択	先天性代謝病学	①					
			選択	小児科学	①					
9	准教授	高安 達典	選択	法・社会環境医学特論	①	H31. 3. 31付け定年退職のため辞任 (31)				
			選択	法医遺伝・鑑識学	①					
			選択	法医中毒学	①					
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
9	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	36	科目	選択	36	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	36	科目	計	36	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

学生への周知は、シラバス等で周知を行った。担当科目については、他の専任教員が担当するため、学生への影響は少ない。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6. 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">該当なし</div>			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7. その他全般的事項

<医薬保健学総合研究科医学専攻（博士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

医薬保健学総合研究科会議を設置

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年	4月	4日	第1回研究科会議開催（委員 57名中 48名出席）
平成30年	5月	2日	第2回研究科会議開催（委員 57名中 45名出席）
平成30年	5月	30日	第3回研究科会議開催（委員 58名中 38名出席）
平成30年	7月	4日	第4回研究科会議開催（委員 58名中 45名出席）
平成30年	9月	5日	第5回研究科会議開催（委員 59名中 44名出席）
平成30年	10月	3日	第6回研究科会議開催（委員 59名中 43名出席）
平成30年	11月	7日	第7回研究科会議開催（委員 59名中 47名出席）
平成30年	11月	28日	第8回研究科会議開催（委員 59名中 39名出席）
平成31年	1月	9日	第9回研究科会議開催（委員 60名中 48名出席）
平成31年	2月	6日	第10回研究科会議開催（委員 60名中 43名出席）
平成31年	3月	6日	第11回研究科会議開催（委員 60名中 50名出席）

c 委員会の審議事項等

- (1) 中期目標・中期計画及び年度計画に関する事項
- (2) 規程その他の教育に係る重要な規則の制定又は改廃に関する事項
- (3) 教育に係る予算の執行に関する事項
- (4) 教育課程の編成に関する事項
- (5) 学生の円滑な修学等を支援するために必要な助言、指導その他の援助に関する事項
- (6) 学生の入学又は課程の修了その他学生の在籍に関する事項及び学位の授与に関する事項
- (7) 教育の状況について自ら行う点検及び評価に関する事項
- (8) 授業の内容及び方法の改善を図るための研修及び研究の実施に関する事項
- (9) その他教育に関する重要事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・教育方法改善のため、「アクティブ・ラーニング入門」、「クリッカーの活用」、「ファシリテーション」、「アクティブラーニングを活用した演習の実際」、「医薬分野での反転授業の事例紹介」、「臨床実習におけるシミュレーション教育の実践例」などの研修会を開催。
- ・外部講師により、住環境が血圧・睡眠・諸症状に及ぼす影響に関する調査と最新の知見に関する講演会を開催。

b 実施方法

- ・対面式の講演会及びテレビ会議システムを利用した他大学と合同での講演会を実施

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・研修会は合計12回開催され、教員の参加者は延べ68名であった。
 - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・今後も引き続き学内外でのFD活動を行い授業改善等に取り組む。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
 - ・平成30年7月に必修科目の授業（1科目）で実施。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・アンケートを実施した科目についてグラフにまとめ掲示により公開した。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

- ① 体制
- a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）
 - b 委員会の開催状況（回数や開催日など）
 - c 委員会の審議事項等
 - d その他

該当なし

- ② 審議状況
- a 審議した内容

記入例)

 - ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
 - ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
 - b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況
 - c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

入学定員充足，施設整備，教員配置，カリキュラム設計など，設置計画どおりに達成している。FD活動や授業評価アンケートなどをもとに，カリキュラムのブラッシュアップ・充実を図っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・未定（検討中）

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度までに評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく学内で検討中

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (令和元年7月（予定）)

b 公表無の場合の特段の理由 ()

（注）・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。